

29.5.16

北海道建設新聞

車いす寄贈に感謝状

札空衛 札幌市立病院へ5台

札幌空調衛生工業協会は15日、札幌市立病院に車いす5台を寄贈し、病院から感謝状を受けた。同病院で開かれた贈呈式には池田薫会長、里中雅幸副会長、大谷美貴夫副会長、佐橋光好常任理事、太田政則理事、林功専務理事の6人が出

席。池田会長が代表して同病院事業管理者の関利盛院長に目録を手渡し、実物を当日中に納品した。関院長は協会の好意に深く感謝し、池田会長に感謝状を授与。「院内で関院長（右）から感謝状を受ける池田会長



患者の高齢化が進み、車いす利用者が増えていて、故障したものは修理

して使っている状況なので、本当に助かる（同院長）と話していた。

札空衛側は快適な生活づくりに寄与する業界の役割などを紹介するとともに、同病院への車いす寄贈は2度目で、社会貢献事業にも積極的に取り組んでいると協会の活動をアピールした。